

広報

はまだ

2006
平成18年

1月15日号

No. 7



卒業証書は手作り和紙で！

卒業を控えた金城町内小学校の児童たちは、毎年恒例となった自分の卒業証書になる紙すきを体験し、慣れない手つきで一生懸命卒業証書作りを行いました。（関連記事は6ページに記載）

主な内容

施政方針	P 2～5
まちのわだい	P 6～7
浜田医療センター移転新築および浜田駅北地区整備事業について	P 8
新たな行財政改革がスタートします！	P 9
冬至節の話	P 11
ちょっとだけ人権について考えてみませんか③	P 13
子育て&健康ひろば	P 16～18
月間こども美術館	P 22

平成17年度施政方針

宇津徹男市長は、新「浜田市」発足後、初となる平成17年12月浜田市議会定例会の開会に当たり、諸議案の説明に先立ち所信の一端を述べ、市民の皆さんの理解と協力を呼びかけました。

今回は、その内容を抜粋してお知らせします。

10月1日の新市発足後、約2か月が経過しましたが、この間大きな混乱もなく、順調に市政が進んでいますのも、議員の皆さんをはじめ、関係者各位のご理解とお力添えによるものであり深く感謝申し上げます。

また、新市長選挙における無投票当選という栄誉と、この2か月の間に市民の皆さんからお寄せいただきました新生浜田市に対する期待の大きさに、改めて新市の舵取り役としての責任の重大性を痛感したところです。

私は、このような皆さんの大きな期待に応え、浜田市が名実ともに島根県西部の中核都市として飛躍できるよう全力を尽くして市政運営に取り組んでいく所存です。

私の市政運営の基本的な考

え方について申し上げます。

私は、旧浜田市長に就任以来、一貫して申し上げてきましたが、「市民のための市政」と「和の市政」を基本として、市民の皆さんの意見を十分に反映しながら、まちづくりを推進していきます。

「市民のための市政」については、市民の立場に立ち、市民の声を聞き、市役所においても縦横の連携を図ることにより、市民本位のまちづくりを進めていきます。

「和の市政」については、旧那賀郡4町村の良さと、旧浜田市の良さを引き出し、その相乗効果を発揮させ、融和させることにより、住み良いまちづくりを進めていきます。

国においては、第3次小泉改造内閣がスタートし、郵政

民営化をはじめとする構造改革や三位一体の改革の更なる推進などにより、公共投資の削減や社会保障制度の見直し、地方財政の圧迫など、地方自治体を取り巻く状況は、ますます厳しいものとなっております。このような状況の下、地方においては、地域間競争の拡大と地域間の更なる連携が必要となっております。

今後の市政運営については、新市まちづくり計画に掲げる「安心して、健やかに、楽しく住める一体的なまちづくり」と「地域の個性を活かしたまちづくり」を基本に、行財政改革の更なる推進や事業の取捨選択等による健全な財政運営を図るとともに、合併により更に魅力を増した地域資源の活用により地域の独自性を活かし、子どもから高齢者までが安心して暮らせる住み良いまちづくりを目指していきます。

まちづくりを進めるにあたりましては、全国に例のない本市独自の自治区制度の活用

により、地域住民の声を反映した、きめ細やかなまちづくりを推進し、地域の不安を払拭することも、連帯感の醸成に努めていきます。

自治区制度については、既に自治区制度の要となる各自治区ごとの地域協議会もスタートしました。

今後は、自治区長を中心とし、地域協議会との連携により地域の個性を活かし、地域の歴史や伝統・文化の継承と住民の自治意識の醸成を図っていきます。

特に、浜田自治区においては「都市機能を活用した交流拠点地域の形成」、金城自治区においては「多彩な交流と地域文化を創造する交流型田園地域の形成」、旭自治区におい

ては「個性的な農業を創造する交流型農村地域の形成」、弥栄自治区においては「自然と共生するふるさと生活文化村の形成」、三隅自治区においては「コミュニティに根ざした芸術文化地域の形成」を目指していきます。

また、新市まちづくり計画に掲げる主要5事業と12の重点プロジェクトの確実な実行に努めていきます。

この中でも、平成21年度に開院予定の浜田医療センターの移転新築事業、平成20年度に開設予定の島根あさひ社会復帰促進センター建設事業は、私の任期中に確実に完成させなければならない事業です。



▲ 3月25日 島根あさひ社会復帰促進センター懸垂幕除幕式の様子

浜田医療センターの移転 新築事業と地域医療の充実

浜田医療センターの移転新築については、地域を挙げての支援により、平成16年11月に独立行政法人国立病院機構から方針決定がされました。本年9月には、新しい病院の基本計画が承認され、平成21年度中の開院に向けて本格的なスタートが切られたところです。

今後は、この事業の早期完成に向け、移転用地の確保などについて、関係機関との協議を円滑に進め、地域の皆さんに信頼され、愛される病院



▲駅北イメージパース

分には発揮できるものと考えています。具体的には、まず、各国保険診療所間の連携強化を図ることに、へき地医療を更に充実させていきます。また、中核病院である浜田医療センターと地元医療機関との病診連携が、一層強化される環境づくりを進めていきます。

島根あさひ社会復帰 促進センター建設事業

島根あさひ社会復帰促進センターは、浜田市をはじめとする島根県西部の地域経済の活性化や雇用創出など地域振興にとって大きな効果が期待され、今後は地域との共生が大きな課題となつてきます。

これに対応するために、地域振興コンソーシアムなどの組織も立ち上げられましたので、浜田市としても全面的に支援するとともに、下水道処理区域の変更、給水人口の増に伴う水量確保、市道の付け替え、公営住宅の建設などインフラ整備を行っていきます。

この施設は、国の治安維持や受刑者の矯正の場として欠くことのできない重要な施設であるとともに、地域との共生を掲げた全国でも初めての試みによる施設であり、実践先進地となるよう地域全体であたたかく支えていきます。また、経済的な面においても、同施設を石見地域全体の財産として位置付け、多方面に渡って地域と密着した事業展開ができるよう、国や県並びに経済界などと緊密な連携のもと、「スピード感を持って、

さまざまな課題への対応や取り組みを関係機関一丸となつて展開していきます。

主要施策など

保健・福祉・環境

少子高齢化が急速に進む中で、保健・医療・福祉が連携し、効果的な施策の展開に努め、子どもからお年寄りまで、市民誰もが心身ともに健やかに、安心して暮らせる住み良いまちづくりに取り組むことが重要です。

◆保健、福祉施策

保健施策については、市民の健康の保持・増進と疾病予防対策の充実、適切かつ安定的な国民健康保険制度の運営に、高齢者施策については、高齢者の社会参加やいきがい対策の推進、介護保険制度改正による介護予防事業の充実と体制の整備に、障害者施策については、障害者自立支援法の円滑な施行と障害者の社会参加および自立支援の推進に、子育て支援施策については、平成17年3月に策定した「次世代育成支援計画」に基づき、保育料の軽減、病後児

保育や延長保育など保育サービスへの充実、児童虐待の予防や療育支援の推進、食育の推進に取り組んでいきます。

◆環境施策

地球温暖化対策等に対応できる環境基本計画の策定、ごみの減量化とリサイクルの推進、次期不燃ごみ処理場の建設、浜田地区広域行政組合との連携による新可燃ごみ処理施設の建設に取り組んでいきます。

◆人権尊重のまちづくり

同和問題をはじめとする、あらゆる人権問題を解消するための「人権尊重のまちづくり計画」を策定し、同和教育や人権教育・啓発を推進するとともに、差別や偏見のない社会の実現を目指していきます。

産業・経済

浜田市は、合併により日本海沿岸から広島県に接する山間部まで地域が広がりました。新市の経済基盤を確立するため、広大な面積の中にある恵まれた地域資源を活かすとともに、独自の戦略に基づく積極的な産業振興施策を推進していきます。

◆水産業の振興

魚価対策としてのブランドの確立、強い水産業づくり交付金事業による海水処理施設と水産物荷捌施設の整備、浜田漁港松原地区海岸護岸の改修、瀬戸ヶ島地区の土地利用計画の検討に取り組んでいます。

◆農業の振興

中山間地域等直接支払制度を活用した農業生産体制の整備、農業振興地域整備計画の統合と見直しの推進、農林業生産振興支援組織の立ち上げと振興策の立案、金城新開団地の利用促進に取り組んでいます。

◆林業の振興

森林保全の取り組み強化、森林整備地域活動支援事業の活用と着実な森林施業の実施、公有林整備事業の統一と機能強化に取り組んでいます。

◆商工業の振興

商工会議所、商工会など関係団体との連携を図りながら、地域商工業の支援策を検討し、地域経済の活性化を目指していきます。
特に、ビジネスフェアの開催などによる地域産業の支援、浜田港の利用促進に取り組んでいます。

◆観光の振興

広島PRセンターの拡充、地域資源を活かした体験型・滞在型観光の推進、観光宣伝の充実、観光協会の統合と情報発信拠点としての整備充実に取り組んでいます。

また、平成18年11月に、浜田市と江津市で開催される「全国グリーンツーリズムネットワーク大会」に向けた諸準備を進めています。

◆雇用確保

産業振興の必要性を十分に把握し、産業面における新市の強み・弱みを見据えた独自の産業振興・ビジョンの策定に、平成17年度より着手し、島根県や関係機関と連携を図りながら、活気に富んだ産業づくりと、雇用の確保に取り組んでいます。

都市基盤の整備

浜田駅北地区整備事業については、浜田医療センターの開院に合わせ、道路、公園、自由通路等の都市基盤整備についても、平成20年度末の完成を目途に事業を進めています。

◆高速道路、県道および市道の改良事業

浜田三隅道路の整備促進お

よび三隅益田道路の事業化への推進、浜田自動車道および江津道路の利用促進、各自治区間をつなぐ「20分間構想」の実現に向けた広域農道・幹線林道とリンクした県道改良事業の促進、国道、県道を補完する市道改良工事の推進、中心市街地内の歩行者の安全を図るため「あんしん歩行工リア事業」の推進に取り組んでいます。

◆河川、ダム、砂防、急傾斜地崩壊対策事業
第二浜田ダム本体工事の早期着工の要望と事業促進、矢原川ダムの事業採択へ向けた働きかけ、砂防事業および急傾斜地崩壊対策事業の促進、河川整備事業の促進に取り組んでいます。

教育行政

まちづくりは、人づくりです。新市を担っていく人づくりは、まちづくりの根幹をなすものであり、人権尊重の精神を全ての教育の根底に置き、教育の充実、進展に努めています。

◆学校教育

学習指導要領のもと、心豊かで、たくましい子どもの育成を目指し、学力の向上および



▲「しまね子育て・子育てわいわいフェスタin浜田」(平成17年11月26日出総合福祉センターにて)

◆生涯学習

地域づくりの拠点である公民館を中心として、地域の特色を活かした生涯学習活動を展開するとともに、家庭や地域における教育力の向上や子どもたちの生きる力を育むため、生涯学習活動参加機会の拡充とボランティア制度の充実、学校、家庭、地域、各種団体との連携によるふるさと

と学習等の推進、子育て関係機関などとの連携による家庭教育の支援充実に努めています。

◆スポーツの振興

市民の健康・体力づくりを積極的に推進するとともに、競技力向上を図るため、誰もが気軽に取り組めるスポーツの普及と指導者の育成、マリンスポーツなど地域の自然を活かした特色あるスポーツの振興、各種スポーツ団体の育成と活動への支援、スポーツ施設の全体整備計画の策定と利用促進に取り組んでいます。

◆学校関係施設

浜田学校給食センターの移転新築、長浜小学校の現地改築と学校改修の推進、耐震化優先度調査の実施、情報化の推進、統合により閉校となる校舎の利活用の検討に取り組んでいます。

び学習・生活両面での基礎基本の徹底、各種体験活動を取り入れた学習の推進、児童生徒の指導相談体制および学校生活支援事業の充実、バランスの取れた学校給食の提供と地産地消の推進による「食育」の充実、家庭、地域と連携した児童生徒の安全確保対策の強化に取り組んでいます。

◆芸術文化の振興

文化施設との連携を図り、市民の多様な芸術文化活動への支援、各種文化団体の育成と活動への支援、優れた芸術鑑賞の機会の提供に努めています。

水道事業

上水道については、水道未普及地域解消事業の推進、浄水施設、配水施設などの基幹施設を整備する第4期拡張事業の実施、老朽化施設の計画的更新と改良、配水管網整備、管路網の電子化による施設管理強化、漏水調査などによる有収率向上対策に努めています。

簡易水道については、金城自治区、旭自治区の水量拡張および老朽施設の更新、弥栄自治区の現有施設の維持管理、三隅自治区河内地区の平成18年1月からの給水開始に取り組んでいきます。

三隅自治区の工業用水道については、現在2社へ水道水を供給していますが、新たに1社に対し、平成18年4月からの供給開始に向けた施設整備を進めていきます。

防災対策・消防行政

総合的な防災力の向上を図るため、地域防災計画の策定、旧市町村の防災行政無線の統合計画の策定、防災行政無線、ケーブルテレビ、土砂災害情報相互通報システムなどを活用した迅速な情報提供、自主防災組織の普及と育成、ハザードマップの作成、本庁・支所間の連携と職員初動体制の確立に取り組んでいきます。

総合的な消防力の強化については、消防団と消防本部の連携強化、消防団員と消防職員の教育訓練の充実による資質の向上および施設整備の充実、高齢者住宅を主とした防



▲中国石嘴山市から訪問団を歓迎するための和太鼓の演奏（有福保育園児）

火診断、防火指導による防火対策の推進、高規格救急車への更新と救急救命士の養成による救命率の向上に取り組んでいきます。

国際交流・国内の都市交流

国際交流については、友好協約提携都市との交流事業の推進、外国人研修生の受入れに対する支援、市民や各種団体が主催する国際化推進事業の支援など浜田国際交流協会と連携して取り組んでいきます。

国内の都市交流については、「カチユーシヤの唄」知音（ちいん）都市交流事業など自治区の特性を活かした交流を民間と協力して進めていきます。

地域振興・生活交通手段確保対策

地域振興については、地域づくり振興事業、「コミュニティ推進事業」、各自治区の公民館単位に設置する「仮称）まちづくり推進委員会」の組織化の促進などに取り組み、住民が主体となり地域の個

性を活かしたまちづくりが推進されるよう、町内会や自治会、NPO法人、ボランティア団体などの活動を支援していきます。

生活交通手段確保対策については、現行の生活バス路線運行維持の確保、新市におけるバス交通システムの構築に取り組み、公共交通バス路線の運行維持および利便性の向上を図っていきます。

大学等高等教育機関との連携

市民の皆さんとの交流を深め、地域の活性化を推進するため「大学を核としたまちづくり」の推進、リハビリテーションカレッジ島根と保健・医療・福祉関係機関との連携強化、学生が快適な生活を送るための環境整備、卒業生の就職支援について、関係機関と連携を図り積極的に推進するとともに、引き続き島根県立大学をシンクタンクとして活用し、地域の活性化に努めていきます。

エネルギー対策

風力発電民間活力の活用を含めた新市の「新エネルギービジョン」を策定し、環境に

配慮した新エネルギー導入事業の推進に努めていきます。

男女共同参画社会の推進

新市における新たな「男女共同参画推進計画」を策定し、市民の皆さんと協力し、計画の実現に向けて、情報提供や意識啓発事業に取り組んでまいります。

地域情報化

市内全域へのケーブルテレビ網の早期整備、「石見ケーブルテレビ」と「ひやこるネット」の連携、浜田市ホームページの充実、しまね電子申請サービスの運用開始および電子自治体の構築など引き続き情報通信基盤の整備に取り組んでいきます。

行財政改革

国による構造改革や三位一体の改革が進められる中で、更なる行財政改革が求められています。浜田市としましては、市民の皆さんの意見を聞きながら新市の行財政改革大綱、集中改革プランを今年度中に策定します。

小学校生活の思い出と 卒業の期待を込めて

町内の小学校6年生が卒業証書づくり

12月13日、14日の2日間、卒業を控えた金城町内の小学校6年生全員38人による卒業証書づくりが、エクス和紙の館（金城町波佐）で行われました。児童らは、和紙の歴史、原料となすミミズタ・コウゾなどの説明を受けた後、一人一枚ずつ慎重に和紙を漉きました。



「気持ちを込めて、慎重に…」



卒業証書づくりの様子

漉きあがった和紙は、乾燥後に印刷され、各小学校の校長先生が一人一人の名前を書き入れ、たくさんの想いを込めた手作り卒業証書が3月20日前後に行われる卒業式で授与されます。

自然の恵みに感謝

きんたの土曜楽校開催

12月24日にきんたの土曜楽校が、町内小学生20人の参加のなか開催されました。

今回は、12月ということもありクリスマスリース作りを行いました。

ふるさとの自然の恵みである、杉の木、かずら、松ほつくり、木の実を使いオリジナルの世界に一つしかないリースが完成しました。



集中…



「ハイ、チーズ☆☆」

波佐小学校での 伝承料理教室

12月5日(月)浜田市立波佐小学校の低学年が地区の食生活改善推進員(食改)波佐支部(澄川秋代支部長)の指導を受け、この地域の伝承料理であるおはぎ作り挑戦しました。

最初に子どもたちは、きな粉を作るため石臼を使って青大豆を挽きました。石臼は重くとも大変な作業でしたが、香ばしくおいしいきな粉ができあがりました。

できあがったきな粉と塩あんにご飯にまぶし、おはぎができあがりました。

試食会では、低学年が栽培したサツマイモを使った料理と一緒に食べながら、石臼で大豆を挽く時に歌われた「粉ひき歌」を地元の高齢者から紹介を受けるなど、地域の人と児童との楽しく、おいしい交流の場となりました。

食生活改善推進協議会では、食育活動の一環として、小学校での干し大根作りや伝承料理教室を実施しており、金城地域の食文化を次世代へ伝えるための活動に力を入れています。

食改さんによると、おはぎ

は、春と秋の彼岸に墓参りをする際お供えとして作られたもので、春の彼岸の頃はぼたんの花が咲くことから「ぼたもち」、秋の彼岸は、はぎの花が咲くことから「おはぎ」と名前が付けられたそうです。



「伊木の湯」創業10周年

浜田市金城町伊木町内にある公衆浴場「伊木の湯」が、この程10周年を迎えました。平成7年7月の竣工以来、年間平均約一万人の入湯客が訪れ、あの山深い伊木の里に「ぎわいをもたらしてきました」。

伊木の湯のキャッチフレーズは、「伝説の泉を沸かす」で、その源泉には昔、五右衛門風呂が据えられ近隣から訪れる人々は、それを沸かして湯治に利用していたと伝えられており、現在は地域間交流施設の役割も果たしています。

地域の誇り 語りついで!

木田小学校開校131周年記念

「永遠に語り継ぎたし木田小学校」と題して、11月20日木田小学校体育館において、小学校の学習発表会にあわせ、木田自治会主催で展示会が行われました。

自治会の呼びかけで、小学校にかかわる写真や個人の賞状など、歴史を感じる多くの展示品が住民から出展され、訪れた住民の皆さんは、食い入るように見たり、懐かしく語りあっていました。



「地域の財産として、誇りとして、いつまでも語り継ぎたい。」と話していました。



毎年年末募金の一環で実施され、集められた40,999円が社会福祉協議会へ贈呈されました。



熱演! 魅了!
あさひ余芸大会開催

冬の恒例行事となっている第10回あさひ余芸大会(旭町文化協会主催)が、12月4日旭センターにおいて開催され、ステージ上では11団体によるダンスや舞踊、銭太鼓など多彩に繰り広げられ、詰めかけた約300人の観衆を魅了しました。

当日は大変寒い一日でしたが、出演者の熱演で、会場内大きな歓声や熱気でいつぱいでした。

長年の念願かなう! 浜田消防署旭出張所開所

12月22日丸原地内に建設された浜田消防署旭出張所において、市の関係者、市議会および地元自治会長など約40人の出席のもと開所式が行われました。

これまでは、美又出張所が管轄していましたが、高齢化の進展などにより出勤回数が増加し、利便性を考慮して旭IC近くに建設されたものです。この旭出張所の完成に伴い到着時間がこれまでより10分程度短縮され、より安心した生活が可能となり、長年の地域の夢が実現しました。

1月1日から9人の職員による常時3人体制で、業務が開始されています。



消防ポンプ自動車1台
救急自動車1台が配備



皆さんの応援
お待ちしております

月日 1月28日(土)、29日(日)
会場 アサヒテングストーン駐車場

地域振興の面からは邪魔者であつた「雪」を逆手にとつて、雪玉で「まちおこし」につなげようと、町商工会青年部を中心に実行委員会を組織して開催に取り組み、今年で8回目となります。冬の島根を代表するスポーツイベントとして定着した同大会は、交流人口の拡大や地域振興の起爆剤となっています。およそ800人の選手で冬の一日が熱く燃えます。

お知らせ
夏より熱い冬がくる
第8回島根県雪合戦大会
開催間近

浜田医療センター移転新築および 浜田駅北地区整備事業について

浜田医療センターは平成16年11月15日に浜田駅北地区に移転新築することが決定し、平成21年度中の開院予定で整備が行われます。

浜田市は開院に合うよう公共施設などの都市基盤整備計画を策定しています。主な公共施設として道路、交通広場、公園、南北連絡自由通路および駅舎の整備を行います。

今年度において浜田駅南北自由通路等概略設計を行っており、現在浜田駅南北自由通路および駅舎整備検討会を立ち上げ、委員の人々の意見を伺いながら策定しています。

来年度以降、詳細設計などを行い、平成19年度から本格的に工事に着手し、平成21年度の開院に合うよう、平成20年度末完成を目途にJRなどの関係機関と協議を行いながら事業を行います。

この事業は「まちづくり交付金」という国土交通省の補助（対象事業費の4割）を受け整備することとしており、

去る9月下旬から10月上旬にかけて事業に対する市民の皆さんの意見を把握する「アンケート調査」を実施しました。

無作為抽出による約1,000人に送付し、約57%の人から回答をいただき、約80%の人が賛成と回答がありました。また、その際に多くの人が貴重な意見をいただきました。事業推進の参考にさせていただきます。

アンケートに協力していただきありがとうございます。また、

事業について、浜田市のホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

http://www.city.hamada-shimane.jp/machi/seido/ekikita/index.htm
建設部駅北開発課
(☎内線140)

入札

平成18・19年度
入札参加資格審査申請
(物品・役務)について

平成18・19年度に市が発注する物品の買入れ、役務の提供などの請負契約に係る入札(見積)参加希望者は資格審査申請書を提出してください。なお、要領・様式については、浜田市のホームページに掲載しています。

受付期間 2月1日(水)～28日(火) (土、日、祝日を除く)。
郵送の場合は2月28日消印有効)

受付場所・問い合わせ先
管財課入札管理係
(☎内線251)

唐柿

唐柿(いちじく)を植栽してみませんか

浜田市の唐柿は、古くから品質の良さが評価され、消費者に親しまれている果樹ですが、近年農地の荒廃や宅地化が進むなかで、栽培面積や生産量が減少し、唐柿の復活を望む声が高まっています。

そこで、唐柿を植栽する人には、次の条件で植栽に要する費用の一部を補助します。唐柿の植栽がはじめての人で

もふるって申し込んでください。なお、事業の採択に際しては、気候など、園地の状況を事前に確認しますのでご了承ください。

対象者 面積500㎡以上唐柿を植栽している人(すでに植栽済の人は対象外となります)

補助額 面積500㎡当たり15,000円

※ 55歳～65歳までの人の場合は20,000円

申込締切日 2月24日(金) 申し込み・問い合わせ先

農林課農林振興係
(☎内線427)

市営住宅空き室状況

現在、浜田自治区管内の市営住宅の空き室はありませんので、今回の入居者公募は行いません。

なお、次回3月15日号の広報で空き室があればご案内しますのでご了承ください。

問い合わせ先 建築住宅課住宅管理係
(☎内線564)

注意

昭和60年製～平成4年製ナショナルFF式石油温風機は死亡事故に至る危険性があります。対象製品は背面に給排気筒がありますので、使用中の暖房器具が該当商品であると思われる場合、使用を中止してください。

問い合わせ先 ☎0120-872-773

農業委員選挙の立候補予定者説明会を開催します

農業委員会委員一般選挙は2月12日に予定しており、その立候補予定者への説明会を次のとおり開催します。

日時 1月23日(月) 午前11時～

場所 本庁4階講堂

問い合わせ先 浜田市選挙管理委員会
(☎内線441、442)

新たな行財政改革がスタートします！

■ これまでの取組み

合併前の浜田市、金城町、旭町、弥栄村、三隅町では、それぞれ行革大綱を策定し、実施計画に基づき行財政改革を実施してきました。また、市町村合併は最大の行財政改革との認識に立ち、平成17年10月1日に合併を果しました。

■ 改革の背景と必要性

長く低迷してきた日本経済は、景気回復の兆しが見えたものの、地方経済においては未だ厳しい状況にあります。また、「人口減少社会」の到来により税収の減少、年金や医療費などの負担増が予測されています。それに加え国と地方の債務残高が800兆円に近づき、財政状況は危機的な水準に達しつつあります。

国では、この債務を圧縮するために三位一体の改革や「小さな政府」を目指した構造改革を進めています。この三位一体の改革により地方自治体は補助金と地方交付税の大幅な減少が予想されますので行財政改革が必要となっています。

■ 新たな改革の取組

浜田市では、国の構造改革、三位一体の改革が進められる中で、市民本位の行政運営が継続できるよう更なる行財政改革を進めることとしています。

平成18年4月を起点とする新行財政改革大綱および同実施計画（集中改革プラン）を策定します。

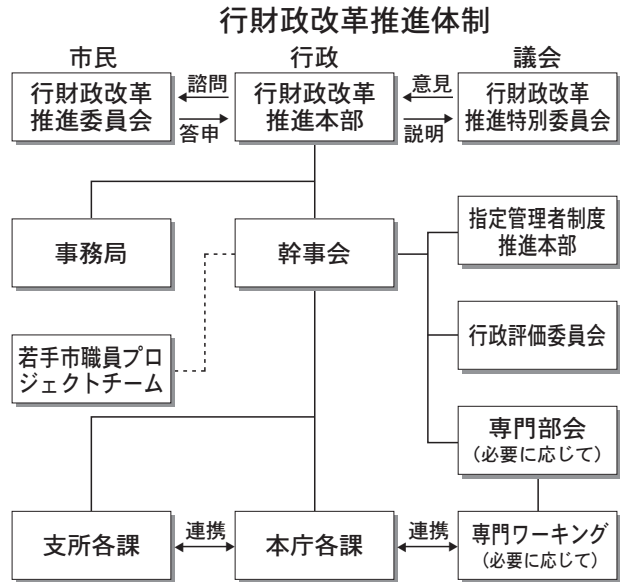
■ 改革の推進期間

平成18年度～平成22年度の5年間とします。

■ 改革の推進体制

平成17年12月に市長を本部長とする「浜田市行財政改革推進本部」を設置し、全庁的体制で改革に取り組むことを決定しました。また、識見者や公募委員などによる「浜田市行財政改革推進委員会」を組織しました。議会でも「行財政改革推進特別委員会」を設置し、調査・研究することが決定されています。

これらの委員会の協議内容は、ホームページなどを通じてお知らせすることとしています。ご意見・ご要望がありましたら気軽にお寄せください。



◎公募委員は下表の人をお願いすることになりました。なお、応募総数は5人でした。ご応募ありがとうございました。

行財政改革推進委員会委員

大橋 敏博	島根県立大学教授
小林 博	島根県立大学教授
岩谷百合雄	浜田商工会議所会頭
岡本 正義	浜田・那賀地区商工会協議会会長
小田 光則	浜田金融会会長
須山 隆	連合島根浜田地域協議会議長
福重 照正	浜田市社会福祉協議会会長
佐々木千歳	浜田市女性ネットワーク
岩谷 藤子	浜田市女性ネットワーク
細川 良一	浜田自治区
井上 宗治	金城自治区
大峠 稔	旭自治区
栗栖 一雄	弥栄自治区
松本 健志	三隅自治区
清水 昭朝	公募
束本 和則	公募
濱野 孝司	公募

■ 大綱・実施計画策定スケジュール

- 1月 第1回行財政改革推進委員会（大綱諮問）
- 第2回行財政改革推進委員会（大綱審議）
- 第3回行財政改革推進委員会（大綱審議）
- 行財政改革大綱決定
- 第4回行財政改革推進委員会（計画審議）
- 第5回行財政改革推進委員会（計画審議）
- 3月 実施計画（集中改革プラン）決定

■ 意見・問い合わせ先

総合調整室行革推進係（☎内線312）

しおかぜ駅伝

選手の皆さん、関係者の皆さんお疲れさまでした。

12月11日(日)、冬の風物詩として毎年行われるしおかぜ駅伝が今年も開催されました。

浜田市からは、浜田、金城、旭、弥栄、三隅の5チームが出場しました。

選手一同小雨の降る中、地区の代表としてタスキをつなぎ一生懸命力走する姿は沿道で応援する人に感動を与えるものでした。

選手の皆さん本当にありがとうございました。

浜田チーム6位入賞おめでとう

1区を走った宮本真紀さんは敢闘賞を獲得しました。

6区を走った高藤千紘さんは、区間賞に加え区間新記録(6分28秒)を出す力走でホープ賞も獲得しました。



▲スタート地点に立つ選手の皆さん

平成17年度 宝くじコミュニティ助成事業

財団法人自治総合センターは、宝くじの普及・広報を目的として文化振興事業やコミュニティ助成事業など各種の事業を実施、支援しています。

後野神楽社中(虫谷昭則代表)は、このたび(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業(宝くじ助成事業)を活用して、長年の使用から老朽化した太鼓および、奏楽に必要な物品一式を購入しました。

これにより、今後の社中活動に一層の活力を与え、地域のコミュニティ活動に大きく寄与できるものと考えています。

今後、地域に密着した郷土芸能石見神楽の保存・継承に努め、地域のコミュニティ活動の活性化・発展を図るとともに宝くじの普及広報活動を積極的に行って参ります。



美川西田ばやし保存会(石田茂会長 ほか46人)は、地元の伝統芸能である、田ばやし踊りの継承者の高齢化により、伝承が危ぶまれる中、後継者の育成と地域コミュニティ活動を活性化するため、コミュニティ助成事業(宝くじ助成事業)を活用して、太鼓・締太鼓・衣装一式を新調いたしました。

今後は、地域の異世代間の交流を通じ高齢者の生きがいや、青少年の郷土に対する理解を深めるため、地域住民と連携して、各種イベントなどにも積極的に参加し、地域の伝統芸能を後世まで伝えていくとともに宝くじの普及広報活動を積極的に行って参ります。

日脚子供神楽会(中田尚志会長)では、(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業(宝くじ助成事業)を活用して、石見神楽「塵輪」衣裳と音響設備を新たに製作・購入しました。

今後、この神楽衣裳と音響設備を活用し、伝統芸能石見神楽の継承と地域のコミュニティ活動の活性化に向けたさまざまな取組みを進めていくとともに、宝くじの普及広報活動を積極的に行って参ります。



冬至節の話

浜田市国際交流員 張 穎

旧暦11月22日(今年は12月22日)は、冬至節です。冬至は24節気の1つで、古代中国の暦の作成において、最も早くに確立された節気なのです。この日は、太陽が南回帰線上にあるため、北半球では昼が最も短く、夜が最も長いです。冬至を過ぎると、昼は次第に長くなります。

そこで、3000年以上前の周代(紀元前11世紀～3世紀)の暦法では、この日を1年の始まりとしました。漢代(紀元前2世紀～2世紀)で暦法が改正され、正月1日を新年とするようになりましたが、冬至は新年のごとく大切にされてきたのです。

歴代皇帝は冬至に天を祭り、北京の南にある天壇は、明・清代の皇帝が天を祭った場所です。冬至の早朝、皇帝は灯籠に照らされた石畳の小道に沿って、さまざまな供え物をいっぱい並べた祭壇に登り、道士が演奏する古典音楽のなか、天の神と先帝の位牌を祭り、天候の順調や豊作、国の安泰と国民の幸せを祈ったのです。辛亥革命(1911年)によって清朝政府は倒され、皇帝が冬至に祭天することは、過去の出来事となりました。

日本では冬至に「ゆず湯」に入り、かぼちゃを食べる風習があるそうですが、中国の民間では各家で門の外にテーブルを設けて、「冬至円」と呼ばれる団子や各種のお供えを並べ、香を焚いてろうそくを灯すことで、天の神を祭り、長寿や豊作、家族の幸せを祈るのです。

また地方によって、様々な習わしがあります。麦を栽培している北方では、ギョーザは、「ギョーザほどうまいものはない」と言われるぐらい最高の食べ物で、冬至も春節(旧正月)と同じように各家でギョーザを包むのです。

米の産地の南地方では、冬至の早朝には、もち米の粉で団子を作り、形もまるい「冬至円」に一家団らん、万事円満の願いを込めるのです。「冬至円」は牛や羊、桃、ミカンなどの形にして、赤や緑などの色で染めることもあります。見た目を美しくする一方、6畜(豚、牛、羊、馬、鶏、犬)の繁殖や各種果実の豊作を願う意味もあるのです。

冬至から1年中で最も寒い時期に入り、体が弱い年寄りにとっては辛い時期です。そこで、冬至になると年寄りに薬膳(年寄りの体質に合わせた薬材を使って鶏や豚の肉を煮込んだ料理)を食べさせる習慣があります。気を養い、体を温め滋養の効果があるので、年寄りは、これを食べれば冬を暖かく丈夫に過ごすことができ、病にかかる心配はないと言われています。また年寄りに靴や靴下を送る習慣もあります。年寄りに暖かい服を着させ、無事に冬を過ごしてもらうことが、年下の者の願いなのです。今でも嫁が冬至に舅と姑に新しい靴や靴下を贈る習慣が残っています。

みなさんは今年の冬至節をどう過ごしましたか。



子どもを守るろう

地域住民みんなでき

広島県や栃木県の事件など、子どもが被害にあう事件が全国的に頻発しています。この浜田市においても、児童や生徒への不審者からの声かけ事案などが起きており、誠に憂慮すべき状況にあります。

子どもたちを不審者から守るため、多くの大人の目で、子どもたちを見守ることがさらに必要です。

地域住民みんなで子どもたちを「見守る」、「育つ」活動を重視していきたいと思っておりますのでご理解、ご協力をお願いします。

①地域や学校、公民館などが行っている子どもを見守る活動、子ども見守り隊、PTAなどの街頭指導、パトロール、あいさつ運動・声かけ活動などに協力してください。
②たとえば、散歩や外出を学校の下校時間帯にあわせていただくなど、外出

時に安全パトロールの視点で子どもたちに目を向けてください。

不審者、不審車両を見かけたら至急110番通報をお願いします。

なお、島根県警察本部ホームページ「子ども安心エリアマップ」で、最新の不審者情報の詳細が掲載されていますので活用ください。

県警ホームページアドレス
<http://www2.pref.shimane.jp/police/sekatsu/s-ikaku/seihannap1/seihannapag.htm>
(学校教育課)



島根県立大学 News vol.28

～海の見える丘から～



電話：0855-24-2200

ホームページ：<http://www.u-shimane.ac.jp>

新年のご挨拶

学長 宇野重昭



▲海遊祭優秀団体表彰を受けた学生と宇野学長

新年おめでとございます。島根県立大学も開学6年が経ち、順調に発展してまいりました。卒業生の就職率、入試の競争率はそれを象徴しており、2期生の就職率は95・9%、特に女子は100%を達成、また、昨年の前期試験の志願倍率は19・7倍と全国公立大学で1位を記録

し、いずれも全国レベルの高さとなりました。大変うれしく感じ、地域の皆様のご支援とご協力に心から感謝しています。

さて、ご承知のとおり、来年4月には県立3大学・短大が統合し、新しい法人としてスタートします。今年はその取り組みがいよいよ本格化し、大学にとっては大きな変動の年となります。本学では、統合・法人化を一層の魅力ある大学づくりの契機とし、大学の個性をさらに深め、地域の求める大学として、引き続き地域とともに歩んでいきたいと思っています。

新たな大学づくりに皆様の積極的な意見とご協力をよろしくお願い致します。

西周シンポジウムの報告

助教授 渡部 望

昨年11月19日、津和野町の森鷗外記念館で、第二回西周シンポジウムを、本学と本学西周研究会が、津和野町、同町教育委員会の後援を受けて開催しました。最初に三つの講演が行われました。山室信一教授(京都大学人文科学研究所)「『明六雑誌』と西周」、鈴木登教授(島根県立大学)「西周哲学の認知体系と統一科学」、ウィレム・ヤン・ポート教授

(ライデン大学)「近代学問としての日本学の誕生」。講演の後、質疑応答が交わられました。



▲ウィレム・ヤン・ポート教授 (ライデン大学)

西周は津和野の藩校養老館で儒学を学び、後に洋学を志してオランダに留学し、幕末から明治にかけて活躍した啓蒙的知識人です。秋田や静岡から参加された方々を含め、50人程の、西周に関心を抱く聴衆とともに知的な興奮を味わうことのできた会でした。

平成17年度 優秀卒業研究発表会

浜田で4年間学んだ学生たちがその成果として卒業研究をまとめました。このたび、優秀な研究のいくつかを発表する機会を設けました。ぜひご来場ください。(入場無料)

日時 2月1日(水) 午後1時～
会場 大講義室1

第37回 アカデミック・サロンのお誘い

助手 江口伸吾

本学では、2か月に1回、学長主催のアカデミック・サロンを開催しています。

毎回、最初に本学教員が研究の一端を発表し、次に地域で活躍されている市民の方に日ごろの活動をご紹介していただいています。この報告の後、一時間ほど自由な懇談の場を設けています。

市民の方々と本学教員との実り豊かな知的交流の場となるように、皆様のご参加をお待ちしています。



▲前回のサロンで報告する松永桂子講師

○次回のご案内

日時 1月25日(水) 午後5時～
場所 レストラン・ビュローライ
ン(島根県立大学内)
講師 1 野村泰弘(本学教授)
2 末成弘明(山陰中央新報社・西部本社代表)

ロシアの冬の楽しみ

助教授 ワジム・シロコフ

お正月が近づいたころ、多くの若者がロシア全国からお願い事を込めてモロースおじいさん(ロシアのサンタクロース)に手紙を出します。

ロシア語受講の3年生も、彼に手紙を書きます。彼は一番しっかりと文章を書いた人だけに手紙の返事を出します。返事をもらった子どもの夢は、よく実現されると言われています。

彼にアピールするために、学生は就職の悩みや今の社会に対する不安とか心配事などを正直に書きます。私はモロースおじいさんがぜひ学生に返事をするように毎年祈っています。去年、中国からの女子学生に返事が来て、彼女は良い会社就職できました。

ちなみに、モロースは「厳冬」を意味し、神戸のモロソフチョクレイトもこの由来です。



▲ボルシチを食べるロシア語受講学生

ちょっとだけ人権について

考えてみませんか③

「笑顔」

小学校5年生

「気合いだー」とアニマル浜口さんの言葉が体育館中いっばいにひびきました。ものすごく大きな声です。アニマルさんは、原井小学校のみんなの大せんば

いんです。テレビのさつえいのお仕事で、母校に帰ってこられたのです。昼休みに行われた全校集会で私達に話をしてくださいました。浜田に住んでいた時の思い出や娘さんのきょう子さんとめざしたオリンピックのレスリングの話をしてくださいました。

私は、アニマルさんはすごいなあ、あこがれるなあと思いました。その理由は、みんなを明るく気持ちにしたり、笑顔にしたりする強い気持ちがあるからです。アニマルさんが、みんなに好かれる理由は、オリンピックをめざす中で、たくさんの困るに出会っても、いつも笑顔でか

らだと思えます。アニマルさんの「気合いだー」という言葉は、いろいろ

なことを「がんばれー」と応援してくれているように感じました。その言葉を聞いて、私もいろいろなことをがんばろう！と思いました。

私は、アニマルさんと比べているなと思ったことが二つあります。一つめは、スポーツをがんばっていることです。その中でも、陸上と、バスケットボールは、特にがんばっています。陸上では、いろいろな大会に出場して、上位の成績をおさめることができました。そして、バスケットボール部に入って、大会に向けて、みんなで一生けん命に練習しています。四年生のころから、スポーツが得意になったけれど、二年生の時までは得意なことがありませんでした。でも、四年生になって足が速くなっ

て、自分の得意なことがみつかりました。そして、いつか陸上で大活躍してみたいと思うようになりました。だから、今は陸上で一生けん命がんばっています。

私には、ブラジル人のお父さんとお母さんがいます。お母さ

んは、よく「ブラジル人は、スポーツが得意。」と言います。ブラジルを愛している強い気持ち

が伝わってきます。アニマルさんと私がにているところの二つめは、自分のことがはずかしい、自信がもてない

と思っていたところです。それは、保育園の時の出来事がきっかけです。私が保育園に通っていた時、友達に「一緒に遊ばせて」と言つと、「だめ」とか、「やだ」とか言われたり、無視されたりしました。私は、自分がない方がいんだ、私がいらないんだと思つて、悲しくなりました。友達の前に出ていくのが、はずかしくなりました。だけど、今思うと、私は、髪形もみんなと違つし、好きな遊びも変わつてい

るから、友達もどう接してよいのか分からなかつたんだと思えます。一人一人をよく見ていると同じ日本人でも皆ちがったところがあることに気がつきました。だから、私は、みんなと違つたことを認めることにしました。そして、小さい事をいつまでも考えていても、気分が暗くなるだけなので、自分から笑顔で明るい人になろうと思いました。

明るくしていると、みんなが、私を仲間に入れてくれるようにな

りました。それと同時に、はずかしさもなくなっていました。それまで、とても苦しい思いもしたけれど、それもだんだん忘れていきました。今ではとても楽しい生活を送っています。アニマルさんのように、苦しさも

笑顔でふきとばしたい、みんなからすごいと思われる人になりたいと思えます。笑顔で苦しさをふきとばすのは、とてもたい

へんだと思つけれど、アニマルさんは一生けんめいやつているように見えました。私も、一生けんめに困なんを乗り越えていきたいと思えます。もし、私が日本に来なければ、こんな苦しい事もそれを乗り越えようと思つ事もなかつたと思えます。困なんを乗り越えられたのは、自分の苦しさを笑える元気のおかげ、家族のおかげ、友達のおかげ、先生のおかげ、そして、アニマルさんのおかげだと思います。

今でも、初めて会う人からは、じろじろ見られることもあるけれど、それも笑顔でふきとばしていきたいです。笑顔は、みんなと友達になるときに役立ちます。そして、その友達は、私が困つた時に私を支えてくれます。そんな笑顔に私は、「ありが

とう！」というも思っています。これからも笑顔を大切にがんばっていききたいです。

私たちの生活は、さまざまな分野において国際化が著しく進展しています。浜田市でも国際交流・協力の広がりや在住外国人が増加（平成17年11月末現在の外国人登録者数は670人）

しています。異文化を一方的な価値観で評価するのではなく、その異なる文化を認め合い、地域に居住する住民として「共に生きていく」社会を築くことから「笑顔」が生まれてくるのではないのでしょうか。皆さんはどうお考えですか？

生きている みんながステキ
みんな好き

人権同和教育啓発センター
☎内線345・346



～20歳になったら国民年金～

成人式を迎えられた皆さん、おめでとうございます。
 20歳になって与えられる権利や義務はいろいろありますが、国民年金もそのひとつです。

国民年金は、国内に住んでいる20歳から60歳までの人が加入する年金制度で加入種別は3つに分かれています。

国民年金は、国内に住んでいる20歳から60歳までの人が加入する年金制度で加入種別は3つに分かれています。

第1号被保険者

学生、自営業者、フリーターなど（第2号・第3号被保険者に該当しない人）

第2号被保険者

会社員など（厚生年金保険など被用者年金に加入している人）

第3号被保険者

会社員などに扶養されている配偶者（第2号被保険者の被扶養配偶者）

国民年金の第1号被保険者は、お住まいの役場で加入手続きをしなければなりません。加入された人には基礎年金番号が付番され、年金手帳が送られてきます。加入する年金の種類が変わっても

一生涯にわたりこの番号で管理されていきます。

《保険料》

国民年金の保険料は、一か月13,580円（平成17年度）で、送られてくる納付書によって金融機関や郵便局、コンビニエンスストア（一部）の窓口で納めます。インターネット、携帯電話などを使っても納付ができます。また、口座振替（早割納付）や、まとめて事前に支払う前納制度を利用すると、保険料が割り引かれてお得です。学生のため保険料が納付できない人には、学生納付特例制度があります。その他保険料を支払うことが大変な時期は、国民年金保険料納付免除、若年者納付猶予などの制度がありますので、上手に利用し将来の年金受給に向けて備えましょう。これらの制度には前年の所得などの条件が必要となりますが、承認されると、年金給付を受ける際の受給資格期間として取り扱われます。

問い合わせ先 浜田社会保険事務所

（☎0673）

- 募集**
平成18年度
学校給食用物資
納入業者
- 物資の種類
 野菜、果物、卵、冷凍食品、
 ジャム類、油脂、調味料、
 魚介類、練り製品、肉類、
 豆腐類、麺類、海藻類、干
 し魚、乾物類など
- 納入場所 市学校給食センター
- 期間 4月1日から1年間
- 条件
 ①学校給食をよく理解し、協力できること。
 ②店舗や倉庫、工場などの衛生管理が良好であること。
 ③原則として大量の物資を納

- めることができること。
 ④現品の輸送は納入期日、時間を厳守し、輸送費を負担すること。
 ⑤粗悪品は、無条件で取り換えること。
 ⑥契約期間中は、学校給食に支障をきたす行為をしないこと。
 そのほか
 ・契約違反行為があった場合は、契約期間中でも登録を取り消します。
 ・地産地消に協力をお願いします。
- 申込方法 2月1日(水)～28日(火)に、学校給食会に備え付けの用紙に必要事項を記入し、納税証明書と1か月以

- 休館日**
国民宿舍千畳苑
からのお知らせ
- 都合により次のとおり全館臨時休館します。たいへんご不便をおかけしますが、よろしく申し上げます。
- 日時 2月7日(火)午前10時～8日(水)午前10時
- 問い合わせ先
 国民宿舍千畳苑
 (☎0673-1255)

市道浜田337号線(新町商店街どおり) 交通規制のお知らせ

道路整備工事のため、下記区間において車両通行止めを行います。

期間中は、歩行者・自転車以外の通り抜けができません。

商店街へは、国道186号側から通行止め箇所まで進入できるほか、栄町ロータリー側からも進入できますので、交通誘導員の指示に従って通行ください。より詳しい通行規制に関しては、現地周辺の予告看板をご覧ください。

工事により大変ご迷惑をおかけしますがご協力をお願いします。

期間 2月～3月中旬 車両通行止め
 場所 図面のとおり



浜田税務署からのお知らせ

★確定申告書A様式（年金所得者など）記載説明会

17年分は税制改正による年金所得の計算変更、老年者控除の廃止などにより、昨年まで税務署に申告する必要がなかった人も、申告が必要になる場合がありますので注意してください。

次のとおり、年金所得者などの申告書記載説明会を開催します。

会場	場所	相談日	相談時間
石見公民館	黒川町	2月1日(水)～2日(木)	午前9時30分 ～午後5時
三隅支所3階議場	三隅町三隅	2月3日(金)	
石見公民館	黒川町	2月6日(月)	
みどりかいかん大集会室	金城町下来原	2月7日(火)	

対象者

申告所得が年金収入や給与収入、配当収入、一時所得だけの人（税務署から申告書が送付されている人は確定申告書様式がA様式の人）

持参する書類

- ①申告書の届いている人は、送付した確定申告書A様式等一式
- ②年金や給与の源泉徴収票（原本）、配当所得の計算書、一時所得の計算ができるもの
- ③国民健康保険料や国民年金など社会保険料控除対象金額がわかるもの（国民年金などについては、支払をした旨を証する書類の添付または提示が必要となります。）
- ④医療費控除を受ける人は医療費の領収書など
- ⑤生命保険控除・損害保険控除を受ける人は支払額の証明書
- ⑥配偶者に収入がある人は、配偶者の収入金額のわかるもの
- ⑦還付金の受け取り口座番号
- ⑧電卓など計算用具、筆記用具、印鑑など

★平成17年分所得税確定申告の相談及び申告書の受付は、

受付期間 2月16日(水)～3月15日(水)まで

税務署の閉庁日（土・日・祝日）は、税務署での相談および窓口での申告書の受付は行っておりませんので注意してください。なお、時間外受付箱へ投函することにより、提出することはできます。

★浜田税務署申告会場の設置について

2月1日(水)～3月15日(水)まで浜田合同庁舎で行います。

会場	場所	日程	相談時間
浜田合同庁舎	本館5階	2月1日(水)～28日(水)	午前9時 ～午後5時
	別館3階	3月1日(水)～8日(水)	
	本館2階	3月9日(木)～10日(金)	
	別館3階	3月13日(日)～15日(水)	

（設置期間中、使用する部屋が異なりますので注意してください。）

なお、浜田税務署では、上記の期間は申告相談以外の通常業務を行っています。

★インターネットで所得税の確定申告書等が作成できます

国税庁のホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用すれば、所得税の確定申告書、消費税の確定申告書、青色申告決算書、収支内訳書などが作成できます。作成した申告書などをプリンタで出力して、郵送などにより提出できます。

なお、提出した申告書などの控も一緒に出力できますので、自宅で保管しておいてください。

国税庁ホームページ <http://www.nta.go.jp/>

※ 利用条件などの詳細は画面にて確認してください。

問い合わせ先

浜田税務署（☎0360）、個人課税部門（☎0414）

下記のホームページにも税金に関する情報を提供しています。

広島国税局ホームページ <http://www.hiroshima.nta.go.jp/>

浜田税務署ホームページ <http://www.hiroshima.nta.go.jp/hamada/>

子どもが風邪をひいたときの食事

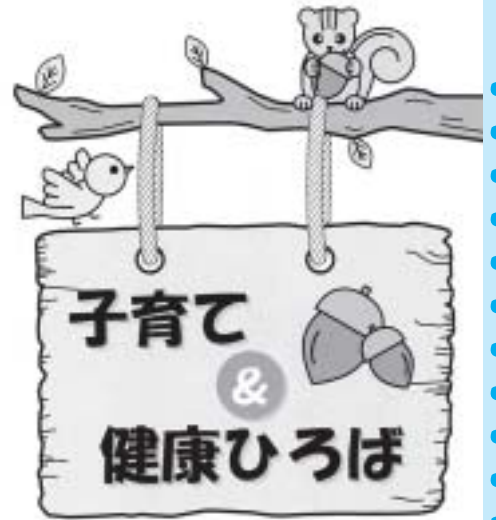
煮込みうどんの作り方

材料（幼児1人分）

ゆでうどん 100g（1/2玉）、鶏肉 10g、人参 10g、玉ねぎ 10g、ほうれん草 5g、だし汁 150CC、みりん 3g、しょうゆ 0.5g、塩 3g

作り方

- ① 鶏肉は小さく切り、人参・玉ねぎはせん切りにする。
- ② ほうれん草は茹でて小さく切る。
- ③ だし汁に鶏肉・人参・玉ねぎを入れ煮込み、味をつける。
- ④ ③にうどんを入れて一煮立ちさせ、ほうれん草を加える。（卵でとしてもよい。）



食欲がないときは、脱水に注意して、水分補給に努めましょう。食べられるようになったら、消化のよい物から少しずつ食べさせましょう。

胃腸も弱っているもので、油っこいものや繊維・塩分の多いものは避けましょう。牛乳の飲みすぎにも注意しましょう。

消化の良いもの
おかゆ、うどん、茶わん蒸し、すりおろしリンゴなど

水分補給
お茶（番茶・ほうじ茶・麦茶）、野菜スープなど



食育



食

子どもたちの「健康な心と身体の基本づくり」は乳幼児期から！

親子で食べ物ことや私たちの身体は食べものからできていることなど、話をよくしていますか。今回は、食育目標「食べ物や身体のことを話題にする～食の学習」についてお知らせします。

家庭で心がけること

○「元気な身体」はバランスの良い食事からできていること教えましょう。様々な食品を組み合わせ4つの色のお皿をそろえて、バランス良く食べましょう。4つのお皿はこんなお皿です。食事を色分けしてみると分かりやすくなります。

きいろのお皿 （主食）

エネルギーのもとになる、ご飯・パン・めん類など

あかのお皿 （主菜）

身体をつくるもとになる、肉・魚・卵・大豆を使った料理

みどりのお皿 （副菜）

身体を丈夫にする、野菜・海藻・きのこを使った料理

しろのお皿 （副菜）

おいしい味がわかる、みそ汁・スープなど

毎食、きいろ・あか・しろのお皿は1品、みどりのお皿は2品くらい組み合わせましょう。このほかに、水分、牛乳・果物もおやつなどで食べましょう。

○家庭で食について話題にする。

食べたいものを話しあったり、本や遊びを通して食べものや身体のことを話題にしましょう。また、子どもと一緒に買い物や食事づくりなどして食品や料理の名前を教えてあげましょう。

家族や友達とみんなで話せる雰囲気づくりが大切です。子どもたちが楽しく食べ物や身体について話題にすることで、食べる意欲や食べることへの興味・関心を深めましょう。（子育て支援課）

触

植



働いている妊婦さんへ

妊娠したら退職するよう言われていませんか？

妊娠・出産などを理由とした解雇は禁止されています。
(男女雇用機会均等法第8条)



つわりがひどく体調を崩したら・・・

お医者さんからの指導もあり休んだら、何があっても責任がとれないから退職してほしいと言われた。

妊娠を上司に報告したら・・・
子育ては大変だろうからと退職を勧められたり、強要された。

契約期間中で妊娠したら・・・

- 今まで何回も更新しているのに、次の更新はしないとされた。
- 期間契約社員で出産した人がいなくて、次の契約を更新してもらえないかもしれないと不安。
- 派遣元との契約を打ち切られた。

こんな場合も
相談してください。

妊娠したら役職を・・・

- 係長やリーダーといった役職をはずすと言われた。

妊娠後働き続けていたら・・・

- 自分の後任が募集されている。
- 希望していない別の仕事や遠い勤務地配置転換された。
- 産休後はパートになってもらうと言われた。
- 残業や夜勤をしないなら辞めてもらうと言われた。

あなたの問題の解決をお手伝いします。(無料)

- 労働局長による援助
双方から事情を聴き、紛争解決に必要な助言、指導、勧告をします。
 - 機会均等調停会議による調停
紛争解決の方法として調停案を作成し、当事者双方に受諾を勧告します。
 - 法律に基づく指導
違反している場合、事業者に対し助言、指導、勧告をします。
- ※ 詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ先

島根県労働局雇用均等室
(☎0852⑩1161)

虐待予防フォーラム開催

「家族関係を育む、子育て期の親子への援助」

近年、育児不安や乳幼児虐待など子育て期の家族をめぐるさまざまな問題が顕在化しており、深刻な社会問題となっています。

妊娠中・乳幼児期に養育者との愛情あるかかわりが健全な発達・養育に影響してきます。フォーラムを通じていっしょに考えてみませんか。

基調講演講師

高知県立中央児童相談所
医務主任 澤田敬さん

※ ほかにシンポジウムもあります。

日時 1月28日(土)
午後1時30分～

会場 浜田合同庁舎

問い合わせ先

子育て支援課児童家庭相談係
(☎内線191)

○17年1月1日現在で浜田市に住民票がない人は平成17

便局以外)

○準備金を振り込む保護者名義の口座がわかるもの(郵便局以外)

○印鑑 《浸透印(朱肉)を使わずに押印する印鑑(以外)》

○準備金を振り込む保護者名義の口座がわかるもの(郵便局以外)

○平成16年分の所得税が非課税の人

○平成18年1月1日現在に旧浜田市内に住所を有する人

○配偶者が国民年金の障害年金(1級以上)または同障害基礎年金を受けている場合はその証書

○配偶者が国民年金の障害年金(1級以上)または同障害基礎年金を受けている場合はその証書

○配偶者が身体障害者手帳(2級以上)の交付を受けている場合はその手帳

申請期限日 2月3日(金)

(ただし、1月2日(月)以降新たに該当することになった人については3月31日(金)まで受け付けます。)

申請・問い合わせ先
子育て支援課①番窓口
(☎内線173)

浜田自治区事業
旧浜田市に住所を有する母子家庭などの人へ入学準備金を支給します。
—母子家庭等児童入学準備金の支給について—
今年4月から小学校、中学校に入学予定の児童・生徒の保護者に対して、市から準備金が支給されます。
支給の条件
○母子家庭、父子家庭およびこれに準ずる家庭(詳しくはお問い合わせください)。
○平成18年1月1日現在に旧浜田市内に住所を有する人
○平成16年分の所得税が非課税の人
持参するもの
○印鑑 《浸透印(朱肉)を使わずに押印する印鑑(以外)》
○準備金を振り込む保護者名義の口座がわかるもの(郵便局以外)
○17年1月1日現在で浜田市に住民票がない人は平成17

かくれ肥満に要注意!

自分の肥満度をチェック

BMI (体格指数) = 自分の体重 () Kg ÷ 自分の身長 () m ÷ 自分の身長 () m

<判定>

18.5未満	18.5~25未満	25以上
やせ	標準	肥満

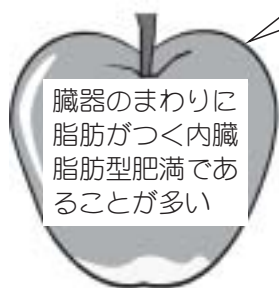
※ BMI指数22.0が統計的にみていちばん病気にかかりにくい体型といわれています。

<かくれ肥満とは>

体重が標準であっても体脂肪の割合が多い状態をいいます。過度のダイエットや運動不足などにより、筋肉量が減って、体脂肪が増えてしまう状態です。また、体重の変化はなくてもウエストが増えた場合も<かくれ肥満>です。

肥満の種類

リンゴ型肥満

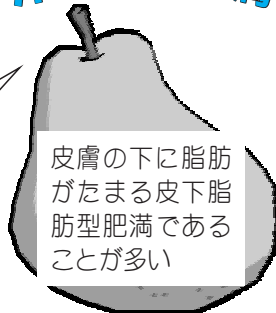


臓器のまわりに脂肪がつく内臓脂肪型肥満であることが多い

中年太りでおなかが出ているタイプ (上半身型肥満)

お尻、太股、下腹部がふっくらしているタイプ (下半身型肥満)

洋なし型肥満



皮膚の下に脂肪がたまる皮下脂肪型肥満であることが多い



気をつけたい内臓脂肪型肥満

糖尿病・高脂血症・高血圧など肥満にともなう病気は、内臓脂肪の蓄積がその基盤になっています。

肥満を予防・解消するために

- ① 腹八分目を心がける (ゆっくりよくかんで食べる)
- ② 食事は1日3回、規則正しく (朝食抜き、間食、夜遅い食事はやめる)
- ③ 食事の内容に注意 (栄養のバランスに気をくばり、油物は控える)
- ④ お酒はほどほどに (週2日は休肝日に。つまみの食べ過ぎも注意)
- ⑤ 体を動かす習慣をつける (意識して体をこまめに動かす)

がん患者サロンを開きます。

この患者サロンは患者同士が集い、自分の病気の再確認やいろいろな情報を交換したり、元気を交換することにより心のケアになればと思います。自分の病気を十分に知ることが、最大の予防でもあります。家族の人も自由に参加してください。

日時 1月21日(土)
午後1時30分～

場所 益田市総合福祉センター
問い合わせ先 納賀良一さん
(がん患者サロン代表者)
(☎0856②0772)

場所 市総合福祉センター

日時 1月17日(火)
午後7時～9時

加してください。

家族の人の相談にも応じています。どなたでも気軽に参

○断酒会

(☎内線155・169)

健康長寿課健康推進係

問い合わせ先

場所 市本庁地階健康相談室

日時 1月27日(金)
午後1時～3時

コチン濃度測定(無料)

○禁煙相談日

個別相談、尿に含まれる二

場所 市本庁地階健康相談室

日時 月曜日と金曜日
午後1時～3時

○健康相談

血圧・体脂肪測定、健康相談

健康相談

家族のための こころの講演会

対象 精神疾患のために治療

を受けている人の家族など

演題 統合失調症と病気の理

解と家族の役割

講師 内田有彦さん(医療法

人社会清和会西川病院 精

神科医師)

※ 精神科の先生を囲んで交

流会も開催します。

日 1月27日(金)
午後1時半～4時

申場 いわみーる

島根県浜田保健所健康増

進グループ(☎⑤550、

☎⑦009)

問い合わせ先 山口源吉さん
(☎②2495)



募集

第10回 島根県フロアボール大会

体を動かし、小学生から高齢者まで男女ともに楽しめるフロアボール大会を開催します。

日 2月12日(日)

開会式 午前9時～

場 サンマリン浜田

競技方法 ペタングの競技規定を準用、トリプルス(3人1組男女不問)

募集チーム 先着32チーム

料 1チーム 2,500円

申込方法 所定の申込書(協会事務局にあります)に参加料を添えて申し込んでください。

調査(年2回実施予定)への回答(全員)

②各地域で総務省が開催するモニター会議(今年1回開催予定)への出席(別途出席をお願いする人)

委嘱期間 4月1日～平成19年3月31日までの1年間

募集人員 中国地方で1000人

応募方法 住所(郵便番号)、氏名(フリガナ)、電話番号(携帯電話可)、メールアドレス、年齢、性別、職業、応募の動機、募集を知った媒体などを記入の上はがき、FAX、メールで応募してください。

募集期間 2月20日(月)まで(当日消印有効)

謝金 アンケート調査に協力してもらった人およびモニター会議に出席した人に別途謝金を支払います。

選考結果の通知 選定の結果、モニターをお願いする人には、3月末日までにその旨を通知します。なお、採用されなかった人には、通知いたしません。

申・問 中国総合通信局情報通信部電気通信事業課(〒730-8795 広島市中区東白島町19-36 ☎082-222-3337、FAX082-202-8152)

Email: chugoku-monitor@ht.

申込締切日 2月1日(水)

申・問 浜田レクリエーション協会事務局 鳥落隆子さん(〒697-0015 竹迫町2731-24 昼間☎FAX②7792、夜間☎③3537、FAX③3484)

平成18年度電気通信サービスモニター

応募資格 電話・インターネットなどの電気通信サービスに関心がある満20歳以上で、次の活動を行うことが可能な人。ただし、総務省および電気通信事業者に勤務経験のある人、並びにその人の家族を除きます。

活動内容

①総務省が実施するアンケート

習いごと

韓国食文化交流会

講師と韓国留学生を交えて皆で楽しく韓国の家庭料理を作ってみませんか? 簡単な韓国語講座もあります。

講師 福島明淑さん(島根県立大学北東アジア研究センター)

日 2月4日(土)

午前10時～午後2時

場 石見公民館(黒川町)

定員 先着15人

料 500円(材料代)

※ エプロン、三角巾などを持ってきてください。

申 浜田商工会議所内 石央地区区親善協会(☎②3025、FAX②5400)

Email: mihara@nanda-coi.or.jp

桐田さんとそば打ち体験

桐田さんの畑でとれたそば粉で、そばを打って食べます。子どもが主役でそばを打ちます。対象 どなたでも(親子歓迎します)。

講師 桐田絹子さん

日 2月4日(土)

午前9時30分～午後1時

場 市総合福祉センター

料 学生以下 300円
大人(一般) 800円
大人(会員) 500円
(保険料込み)

定員 30人程度

申 NPO法人おやこ劇場 浜田・那賀センター(☎、FAX③6396)

ガスオーブンで焼きたてパン作り体験

日 2月5日(日)

午前10時～午後1時

場 浜田ガスシヨールーム

定員 先着15人

料 300円

申込締切日 2月3日(金)

申・問 佐々岡さん(☎②1580)

手話講座

手話講座を開催します。日常会話ができるように一緒に学んでみませんか。

対象 手話に興味がある人

日 1月16日、30日、2月13日、27日(いずれも月曜日)

場 浜田ろう学校

定員 20人

料 無料

問 浜田ろう学校 牛尾さん(☎②0146、FAX②2093)

お知らせ

島根県芸術文化センター 「グラントワー」オープン記念事業

しまね子ども神楽フェスティバル〜悠久に受継がれし島根三國の舞〜

出演者は県内8社中が出演し、市内からは石見神楽西村子ども神楽社中が大蛇（八頭）を演じます。

日 2月19日(日)

午前10時〜午後3時

料 高校生以下 500円

大人 1,500円

チケット発売所 みずほ楽器・石中央文化ホール・ミュージックショップB1G

グラントワーシアター「白い船」

日 2月18日(土)

①午前10時〜
②午後2時〜

※ 当日は白い船の口ケ地出雲市立塩津小学校の皆さんや錦織良成監督の舞台あいさつを予定しています。

料 高校生以下 500円

大人 1,000円

※ いずれも前売り・当日とも
同料金・全席自由です。

※ しまね子ども神楽フェスティバルとの共通券

高校生以下 800円

大人 2,000円

パネルディスカッション
しまねの神楽を通じて伝統文化伝承の意義を考える。

日 2月18日(土)

午後4時30分〜6時

料 無料

島根県無形文化財「益田糸あやつり人形」公演

日 2月18日(土)

午後0時30分〜2時

料 無料

※ 石見美術館では大下藤次郎展と草間彌生展を開催中です。本公演のチケットを受付にて提示すると美術館観覧券が公演当日に限り割引価格で購入できます。

問 島根県芸術文化センター「グラントワー」(☎085631860)

松元ヒロ・ソロライブ上演

マイムとトークによる社会風刺によるお笑い、時の政治家や新聞で話題の「人物」や「もの」になりきっての「一人コント」です。

日 2月18日(土) 開場 午後1時30分 開演 2時

場 石中央文化ホール

料 学生 1,000円

大人 1,800円

※ 小学生以下の入場は要相談

(社会風刺ネタであり、小学生には困難のため)

NPO法人おやこ劇場浜田・那賀センター事務局内

松元ヒロ実行委員会 (☎、FAX 063996)

島根県育英会高等学校など 奨学資金

対象 高等学校・高等専門学校・専修学校高等課程などに在学し、学習意欲が旺盛でありながら経済的理由により修学が困難な県内出身者。(平成18年度においては高校など1、2年生を対象にします。)

定 170人程度

貸与額

自宅通学 国公立 18,000円

私立 33,000円

自宅外通学 国公立 23,000円

私立 38,000円

入学支度金(私立のみ) 23,100円

申込方法 募集は4月頃に行うので、貸与を希望する人は進学先の高等学校などで申し込んでください。なお、家計収入の急変により奨学金の必要が生じた場合には、緊急採用の制度もあります。

問 島根県育英会

(☎085221981)

※ 平成16年度以前の入学者(3年生以上)は高等学校奨学資金制度の対象になりません。貸付額は島根県育英会高等学校など奨学資金と同じで、募集は4月頃に行います。

問 島根県教育委員会人権同和教育課 (☎0852225920)

サン・ビレッジ浜田から

水運動会の開催

風船運び、イスソリリレー、玉入れ、などを行い、終了後は、ペンギンさんと記念写真の撮影をします。また、参加者は滑走路のみでフィギュアスケートの指導が受けられます。参加賞がもらえます。(参加してのお楽しみ!)

対象 4歳〜6歳と小学校低学年

日 2月5日(日)

午前10時〜11時

場 サンビレッジ浜田

料 無料

定 先着30人

※ 安全のために参加者全員にヘルメット、サポーターをつけてもらいます。また、普通の靴のままリンクに入りません。

申・問 サン・ビレッジ浜田

U・インターンフェア&しまね 職業ガイダンスの開催

県内企業の情報やU・インターンの情報を提供し、県内就職の促進および県内企業における人材の確保並びに県内定住の促進を図ります。就職相談・企業によるガイダンスにあわせ、適職自己検索やワンポイントアドバイスコーナーなども同時開催します。

対象 県内へのU・インターン就職を希望する人、および平成18年3月大学・短期大学・高等専門学校・専修学校(以下「大学など」という。)卒業予定者、平成17年3月大学などで卒業の就職未内定者で県内就職を希望する人

日 2月11日(土)

午後1時〜3時30分

場 大阪会場 天満研修センター(大阪市北区錦町2-21)

問 勉めるさと島根定住財団

ジヨブカフェしまね (☎0852200691、FAX0852200692)

<http://www.tei.ju.or.jp>

(☎・FAX 281300)

第3回島根県民文化祭 総合フェスティバル



第1部 伝統を現在に

ハイヤ、神楽と吹奏楽の共演、神祇太鼓など浜田を代表する文化・芸能が鑑賞できます。

第2部 文化きん彩

浜田少年少女合唱団の若々しい歌声に続き、島根県出身のオペラ歌手錦織健さんのリサイタルを開催します。

第3部 人きらめく街

市内の吹奏楽団体合同の「県民文化祭記念バンド」による演奏に引き続き、石央コーラスの集いと合奏・合唱合同で、今回のために作曲された新曲「友と希望のあしたへ」を発表します。

日 1月29日(日) 開場 午後1時、開演 午後2時

場 石央文化ホール
料 前売り 一般2、5000円

お忘れなく!!

市県民税(普通徴収・第4期)・国民健康保険料(税)(第8期)の納期限は、1月31日(火)・口座振替日は、1月30日(月)です。

アクアスから (☎283900) AQUAS

アクアスの体験スクール

日曜講座 神楽面のキーホルダーづくり

対象 どなたでも

日 1月29日(日) 午前10時~正午

申込方法 ①電話で「アクアススクール係」まで
②ホームページから <http://www.aquas.or.jp>

シロイルカのバブルリングをお披露目しています。

シロイルカたちは好奇心旺盛で遊び好きです。いつも様々な遊びを見つけては楽しんでいますが、最近泡できれいなリングを作って遊ぶ姿が見られるようになりました。(「バブルリング」と呼んでいます。) 只今パフォーマンスにてご覧いただけます。



アンナ・ランゲルの一般公開を開始します。

2003年4月に搬入したシロイルカ2頭「アンナ、ランゲル」をこれまでバックヤードのプール(ホールディングプール)で飼育してきましたが、この度このホールディングプールを「アンナとランゲルの部屋」と題して一般公開することになりました。

期間 4月10日(月)まで

場所 シロイルカプールへ進むスロープの途中に位置します。

場 石央文化ホール
料 無料

日 1月28日(土)
午後1時~午後5時
1月29日(日)
午前9時~午後4時30分

場 石央文化ホール

文化協会主催 市文化協会所属団体による生け花・詩・短歌・陶芸・写真・盆栽の展示・発表をします。

石央文化ホールほか各プレイガイド

小・中・高校生 1、000円
当日 一般 3、000円
小・中・高校生 1、300円
前売り券発売所 教育委員会、石央文化ホールほか各プレイガイド

場 石央文化ホール
日 2月11日(土)
午後1時~4時

亀山ミュージック チャリティーショー 第28回「吹奏楽の集い」

教育委員会文化振興課内
島根県民文化祭浜田市実行委員会 (☎内線464)

※ 29日(日) 午後1時~2時は
入場整理のため入場できません。
※ 未就学児は入場できません。

料 一般券 6000円
小・中・高校生 3000円
浜田亀山ライオンズクラブ (☎280600)



香典返し

ご厚志ありがとうございました。(敬称略)

◎地域振興基金へ ▽熱田町 粉川照

◎自治会などへ ○佐野 ▽佐野町 山本隆博 上岡 繁美 ○高佐 ▽高佐町

岡本貞子 ○長沢1-3 ▽長沢町 日野原シユウ

○熱田8 ▽熱田町 柴田 裕司 ○杉戸 ▽杉戸町

中山徳茂 ○長浜地区 ▽熱田町 柴田裕司 ○唐鐘 7 ▽国分町 下本政弘

唐鐘 ▽国分町 岩田正美 ○日脚 ▽日脚町 見越正

勝 ○長浜1 ▽原井町 黒田康博

◎公民館などへ ○長浜 ▽熱田町 柴田裕司

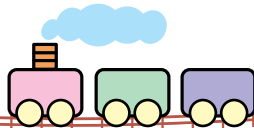
◎つくし保育園へ ▽佐野町 上岡繁美

◎長浜地区民生児童委員協議会へ ▽熱田町 柴田裕

その他寄付

◎さざんかへ ▽佐野町 上岡繁美

◎市浜田郷土資料館へ ▽朝日町 森須和男



月刊! vol.110 こども美術館



浜田市世界こども美術館
 浜田市野原町859-1(県立大学となり)
 ■開館時間…午前9時30分～午後5時
 ■電話…0855-23-8451
 ■ホームページ…<http://fish.miracle.ne.jp/hama-b/>



世界こども美術館では、毎週土曜、日曜、祝日の午後1時から4時まで1階の創作室で『ホリデー創作活動』を開催しています。
 事前申し込みの必要がなく、自由に参加でき、自分の好きな作品づくりに挑戦できるこの活動は、子どもから大人まで幅広い世代の人々に愛されています。
 活動内容は、2週間毎にテーマを替えて実施しており、毎回違った活動が体験できるのが特徴です。木や牛乳パックといった身近な素材を使った活動はもちろん、珍しい素材に挑戦する活動も多く、ネバネバとした不思議な物体づくりやびるびるとしたゼリー状のローソクづくりなど、実に様々な活動を展開しています。また、毎月新しい活動や展覧会にちなんだ活動も企画しており、何回来ても楽しめるので常連の人も多く、創作室はいつも子どもたちのにぎやかな声で満ち溢れています。



また、『ホリデー創作活動』参加者には、ポイントカードを用意しています。ポイントがたまるとステキなプレゼントがあるので、頑張って集めてみてください。皆さんの参加を待っています。

2月のイベント

■ホリデー創作活動

『つなわりミニ・ジプシー』
 フィリピンの町を走る乗合バス「ジプシー」をつくってみよう。できあがったら糸の上を走らせるよ。

◎2月4日(土)、5日(日)、11日(木)、12日(金)

■虹色ボックス

カラーセロファンの色や貼り方を工夫して、光にかざしてみよう。トレーシングペーパーにきれいな模様が写る楽しい箱ができるよ。

◎2月18日(土)、19日(日)、25日(土)、26日(日)

●材料費 ひより100円

●時間 午後1時～4時

参加希望者は、当日受付で30分までに申し込んでください。



■ミュージアム・カフェ

海を眺めながら、世界の珍しい飲み物を味わってみませんか。

2月のおすすめメニュー

☆ハロハロ 500円

ハロハロはフィリピンで一番人気のあるデザート。「まぜまぜ」という意味で、日本の「かき氷」と「あんみつ」をあわせだよつな甘いデザートです。ぜひ、お試しください。

営業日 土曜・日曜・祝日
 時間 午前11時～午後4時
 場所 3階多目的ホール



2月の休館日

(月曜日) 6日・13日・20日・27日
 (展示替) 1日(土)～3日(金)

編集・発行 浜田市総務課

☎0855-22-2612

FAX 0855-23-1866

浜田市ホームページ

<http://www.city.hamada.shimane.jp>

メールアドレス

E-mail: info@city.hamada.shimane.jp

〒697-8501 島根県浜田市殿町1番地

金城支所 42-1234
 旭支所 45-1234
 弥栄支所 48-2111
 三隅支所 32-2800

人口 (12月末日現在)

(単位:人)

	世帯	男	女	総数
浜田	19,504	21,704	24,261	45,965
金城	1,883	2,516	2,652	5,168
旭	1,206	1,427	1,665	3,092
弥栄	734	797	895	1,692
三隅	2,888	3,556	3,971	7,527
合計	26,215	30,000	33,444	63,444



みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6%